

# たかの雅生 行動目標

見たくなるまち、来たくなるまち、  
住みたくなるまち、「八幡」を目指して。

① 歩きます。調べます。  
みんなと相談します。

② 国、府と連携して  
八幡市が輝くように  
提案します。

③ みなさんに、きちんと  
結果をお伝えします。

「見たくなるまち」、「来たくなるまち」、「住みたくなるまち」をスローガンに八幡市が少しでも楽しいまちにと取り組んでまいりました。

そんな中で気づいたことは、それは、何よりも住んでいる市民が誇りをもち、住み続けたいと思うことです。

行ってみたいと思える魅力あるまちでないと人は来てくれません。

そのためには、活力にあふれ、人々が集い、交流し、生活する「見たくなるまち」、「来たくなるまち」になるように、安心して子育てができ、子ども達の元気な声が広がり、高齢者を含め市民みんなが健康で、幸福が感じられる笑顔の溢れる「住みたくなるまち」にするために、皆様の声を市に届け、精一杯働かせていただきたいと思います。

八幡市議会議員 まさお  
たかの雅生



## たかの雅生 プロフィール

1962年11月生まれ/八幡市八幡垣内山在住

[家族] 母・妻・長男・長女・次女

[学歴] 八幡市立八幡小学校卒業

八幡市立男山中学校卒業

東山高等学校卒業

追手門学院大学卒業

[趣味] テニス

[座右の銘] 継続は力なり



たかの雅生ホームページ



たかの雅生イン스타그램



### 経 歴

令和元年 八幡市監査委員

令和3～5年 議会運営委員会 委員長 **八幡市議会議員**

令和5～7年 八幡市議会 副議長

**4期16年**

令和7年 文教厚生常任委員会 委員長

### 現 職

- ・文教厚生常任委員会 委員長
- ・令和8年度予算特別委員会 委員長
- ・議会運営委員会 委員
- ・議会活性化特別委員会 委員
- ・城南衛生管理組合 監査委員

## たかの雅生 後援会事務所

**所在地** 〒614-8011 八幡市八幡垣内山47

**TEL** 075-981-2496

**FAX** 075-981-5896

### ● たかの雅生 後援会規約 ●

- [名 称] 本会は、たかの雅生後援会と称し、事務所を八幡市内におく。
- [目 的] 本会は、たかの雅生の政治活動に対し、全面的な支援をすることを目的とする。
- [事 業] 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。  
1. 政策の調査 2. 講演会、座談会の開催 3. 各種広報活動  
4. 本会の目的達成のため、必要な事業
- [組 織] 本会は、その趣旨に賛同する各種団体、法人並びに個人をもって構成する。
- [会 計] 本会の経費は、寄付及びその他の収入をもってこれにあてる。
- [役 員] 本会に次の役員をおく。  
顧問 若干名/会長 1名/副会長・会計・事務局長・理事 若干名  
[その他] その他必要な事項は役員会で決定する。

活力あふれる八幡をつくる

たかの  
雅生 まさお 後援会のご案内

八幡市議会議員



未来が不透明な今だからこそ、足元の暮らしを守る。  
世界情勢の不安定化、異常気象や自然災害、物価高騰  
と所得の伸び悩み——

私たちは今、先行きの見通しが立ちにくい時代を生き  
ています。

だからこそ八幡市では、

小学生の給食費の無償化  
出産後の母子ケアの充実  
市民の健康づくり支援  
高齢者の社会参加の促進  
石清水八幡宮駅周辺の再整備  
新名神高速道路と地域交通の整備

など、暮らしの安心と地域の発展を支える取り組みを、  
府や国と連携して進めています。

私は、八幡市を

「見たくなるまち」「来たくなるまち」「住みたくなるまち」へ。

子どもたちの笑顔が広がり、誰もが健康で幸せを  
実感できるまちへ。

その実現に全力で取り組んでまいります。

## 住みやすく、子育てしやすい八幡市へ

八幡市は京都・大阪の中間に位置し、交通利便性  
に優れています。

新名神高速道路の開通を目前に控え、まちの可能  
性はさらに広がります。

子育て支援も着実に前進しています。

おむつ無料支援  
おてがる通園  
公立幼稚園のプレ保育  
誰でも通園制度

など、就学前支援が充実し、  
「安心して子どもを育てられるまち」が形になりつつ  
あります。

働く場があり、子育てができ、誰もが活躍できる。  
住む人も訪れる人も満足できるまちへ——  
まちの質をさらに高めていきます。



新名神視察

幼稚園視察



まちづくりシンポジウム

川田市長と共に良いまちづくり

## 誰にとっても魅力ある八幡市へ

私は八幡市で生まれ育ち、今も家族とともに暮らして  
います。

これまで一貫して、「八幡の魅力をもっと発信し、多く  
の人に来てもらいたい」と考え、取り組んできました。

観光、仕事、子育て、趣味——

多様なニーズに応えながら、

「八幡が好き」と思ってもらえる人を一人でも増やす。

そのために、これからも全力で取り組みます。



皆さんが  
笑顔になるように  
努めてまいります。

暮らしや地域のお困り事  
のご相談をお聞かせ  
ください。

たかの雅生の写真を元に生成 AI で作画しています。



沢ごみ中継施設視察



年末特別警戒



八幡歴史勉強会

## 石清水八幡宮駅前整備を前に進める

石清水八幡宮、松花堂庭園、背割堤、三川合流、流れ橋

八幡市は豊かな観光資源に恵まれています。現在、駅  
周辺の将来像は市民参加で描かれています。

歩きたくなる空間づくり  
観光案内機能の強化  
交通結節点としての魅力向上

八幡の「玄関口」にふさわしい整備を、  
一日も早く実現できるよう力を尽くします。



観光案内所

## 農業をしっかり支えるまちへ

八幡市は、市域の約20%が農地で、京都府内有  
数の農業地域です。

米・野菜・茶などの生産が盛んで、若い担い手も  
活躍しています。

農地は治水や環境保全にも大きく貢献しています。  
一方で、未整備田がまだ多く残っており、課題です。

府・市・専門家が連携し、土地利用の見直しと有  
効活用を進め、農家の皆さまの思いに応える農政を  
実現していきます。

## 命と暮らしを守る治水対策の強化

八幡市の暮らしと農業は、排水機場によって支え  
られてきました。

しかし、設置から60年以上が経過し、老朽化が進  
んでいます。

これまで強く要望してきた結果、

排水機場の改修  
河川・水路の整備  
内水害対策



水防訓練

がいよいよ動き出します。

今後もさらなる強化対策を  
進め、「災害に強い八幡市」を  
実現してまいります。



八幡排水機場除塵機視察